

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	帝王切開術におけるシバリング発生の関連因子の調査
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 看護部 手術室 深川萌美
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2023 年 5 月～2024 年 10 月の期間に、脊椎麻酔施行後、帝王切開術を実施した妊婦
研究期間	研究実施許可後～2025 年 9 月 30 日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	目的： 帝王切開術時にシバリングを引き起こす関連因子を明らかにする 方法： 麻酔台帳、電子カルテより必要情報を収集し、ロジスティック回帰分析を行う。また、研究対象者のデータや検体から氏名等の特定の個人を識別することができるとなる記述等を削り、代わりに新しく符号又は番号をつけて匿名化を行う。研究対象者との符号（番号）を結びつける対応表を作成し、対応表管理責任者は外部の漏れないように厳重に保管する。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	評価項目：「シバリングの有無」、「病名（母体要因か胎児要因か）」、「緊急手術であるか」、「脊椎麻酔の最高麻酔高が Th3 以上か Th4 以下か」「オキシトシンの点滴内への術中追加の有無」、「子宮内感染の有無」 個人を特定しうる情報は匿名化して扱います。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者(等)が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者(等)から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。
照会先および研	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター

究への利用を拒 否する場合の連 絡先	大阪府和泉市室堂町 840 看護部手術室 看護師 深川萌美、木村理菜、香川理紗 副看護師長 中島佳代 電話番号：0725-56-1220（内線番号2830）
-----------------------------------	---